

塀外へのり出て茂るやなきかな	同	杜香	ふところの深きは松の茂りかな	同	露香
牡丹咲て園一はいのけしきかな	同	白鷗	流れ出る水おと高き茂りかな	同	素木
松風の反れにもあるや去年今年	同	晶湖	山鳥の声奥深き茂りかな	同	石波
登るほと眺めの殖て春の山	同	南涛	夏山や翠滴る滝のおと	同	培風
いつ見ても見あかぬものや花の園	同	芦舟	一日まし翠引出す家内喜かな	同	閑水
末広うなりて翠や春の川	同	湖風	茂り合ふ木の葉の蔭や岩清水	同	顕山
花園や幾度来てもあるなかも	同	蓬翠	ゆかしさや茂る葉越しの庵の門	同	石林
世の中の塵は見付す菊の園	同	十湖	松やよし花の中にも紅葉にも	同	一洲
万代や松の翠に初日かけ	駿河	蝸堂	晴渡る雨や夏野の深みとり	同	貫志
日に富し松の園生や花の兄	同	頑石	植替た松から春は栄えけり	同	梅露
沢山に根分たまへよ園の菊	甲斐	飛水	常盤木の中にも松よ初日の出	同	植花
松山の名にことふけやはつ霞	同	香風	豊川やみとりも清き春の色	同	潮風
月雪や花から松の山高し	同	守拙	松は茂り名はみとりなる高根かな	同	珪史
翠する巖 <small>いわね</small> や松の花明り	安房	伯志	夏も尚みとりたゆるす伸よ松	同	杜堂
松並に茂りてゆかし園続き	上総	皇民	なしみある松たのもしき初日かな	同	半仙
見通しに山路続きや松の花	同	琶谷	松茂る園や翠の山つゞき	同	梅一
鶴の来て何処へも往かす松の花	同	武津子	植替た松や眼につく若みとり	同	瑞鴻
閑のなき園のあるしや松の花	同	秀芳	むきかへていよく涼し松の門	同	愛年
此茂り外にはあらし松の園	同	慶子	あらたまる門の名札や松の花	同	禾口
いやしける松のみとりや君か春	常陸	花翠	松は尚床しき色や春の山	同	雨香
大空につなくみとりや春の山	近江	九峰	茂りあふ家の栄や松柏	同	酒友
鶴亀もこもりての名や松 <small>まっぼやし</small> 囃子	□□	山	あらたまる松の見栄や雪の朝	同	雪舎
松竹の翠に添うやかさり餅	羽後	□洲	のひ□□梢賑はし園の梅	□	□□
名弘めの趣向も涼し松も園	加賀	更隣	夏深山は□に埋れて	同	□風
黄鳥や翠の色になりし山	同	嘘風	ゆつたりと伸る□の翠かな	同	喜月
親みは松にありけり後の月	越中	嘯月	翠した山や霞□八重ころも	同	琴風
みとりにも色香のたちて梅柳	同	竹洞	咲き立て殊にきはし松の花	同	聴雨
若松や茂り重ねし枝配り	同	喜水	昇る旭に香も充分よ園の梅	同	光娥
目覚しや雪解のあとの若みとり	同	北窓	玉松の幾千代かけて茂りけり	同	愛松
祝ふへき松の色なり若みとり	同	梅逸	なにもかも足□□姿□□の山	同	壽
色かへぬ風情や松の一茂り	同	竹水	松の花咲や野も□□山もよし	同	石堂
植替て見直す松の翠かな	同	菊園	常盤木の色あら□□茂みけり	同	栄枝
うえかへて園の見栄や若翠	備前	静月	吹て来る風も角なし□□とり	同	其□
あらためてさす旭匂ふや松の花	紀伊	琴涯	いや茂る園生の松や初日影	同	巴水
鶴も来て祝へことしの松のいろ	阿波	菖俣	松の花尽ぬ千歳の詠めかな	同	杏雨
松はよき園のあるしや初日影	讃岐	真海	山吹や水も翠の川伝ひ	同	松雨
芽出度は松の翠よ雪の山	豊後	富石		同	
年立や常盤の松のみとりより	三河	石芝		同	